

探検しよう！ 芦屋川

『子どもにもっと自然と触れさせたいのですが、水の生き物や昆虫など私自身が苦手です。遊び方を教えてください』と編集部へ投稿がありました。

山と海に抱かれ、3本の川が街を流れる芦屋は自然の宝庫です。芦屋川を探検して、自然への最初のステップを踏み出してみましょう。

<ホタル>

毎年6月上旬、開森橋から上流付近ではゲンジホタルを見ることができます。「芦屋川に魚を増やそう会」が、ホタル鑑賞会を開催。幻想的な光景を見に参加してみてください。

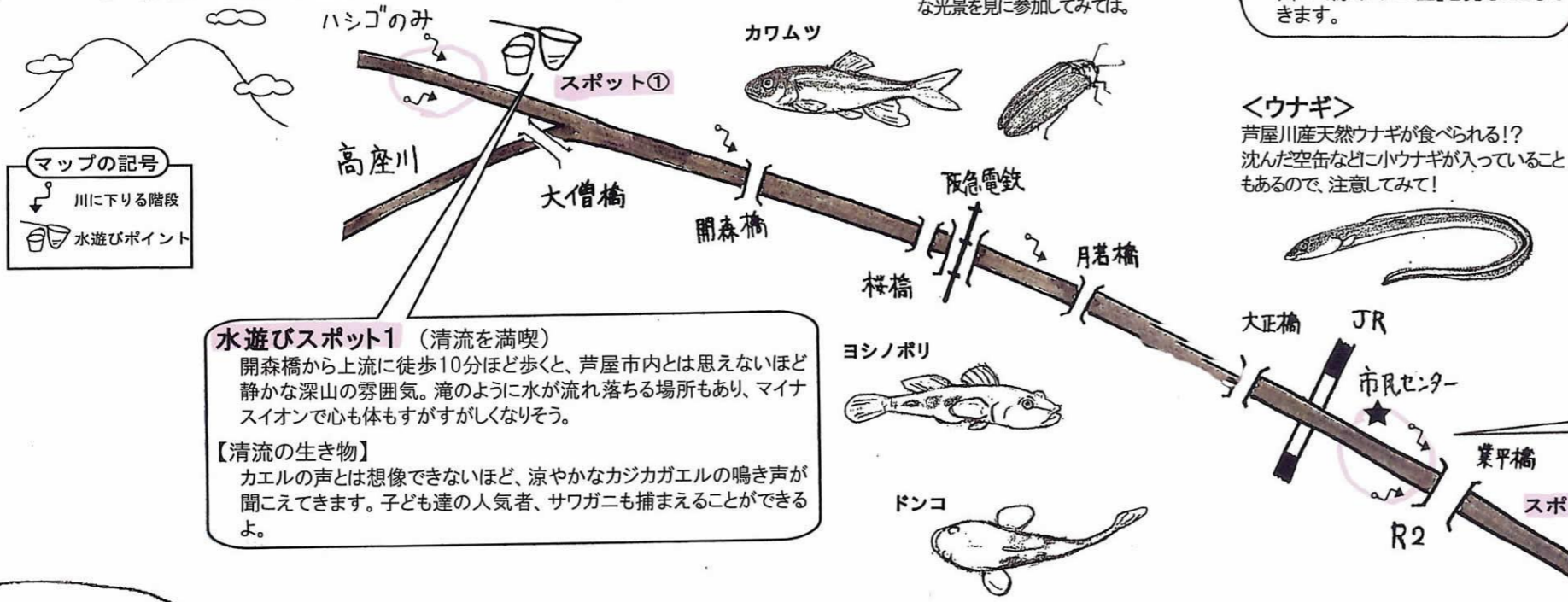
【アユ玉って何!?!】

この付近では、清流の女王といわれるアユを見ることができます。アユは川と海を行き来する魚。海で育った小さなアユは川をさかのぼり、大きく成長してから川で産卵します。秋の産卵の季節には、メスをめぐるアユがぐるぐる回って泳ぐ「アユ玉」を見ることができます。

<ウナギ>

芦屋川産天然ウナギが食べられる!? 沈んだ空缶などに小ウナギが入っていることもあるので、注意してみて!

過去のアシレンジャーで見つけた生きもの



水遊びスポット1 (清流を満喫)
開森橋から上流に徒歩10分ほど歩くと、芦屋市内とは思えないほど静かな深山の雰囲気。滝のように水が流れ落ちる場所もあり、マイナスイオンで心も体もすがすがしくなりそう。
【清流の生き物】
カエルの声とは想像できないほど、涼やかなカジカガエルの鳴き声が聞こえてきます。子ども達の人気者、サワガニも捕まえることができるよ。

水遊びスポット2 (中流部)
植物が生えている岸辺あり、堰の下にプールのような深みがあったり、いろいろな環境があるので多くの生き物を観察できるポイント。網を持って、岸近くの水辺に生えている草の根元付近をガサガサ探って、魚を捕まえてみよう。芦屋川探検隊は、婚姻色(繁殖期に限って現れる色)のきれいなオイカワ、体の横に線のあるカワムツやカワヨシノボリ、イシガメ、クサガメなども見つけたよ。市民センターの前あたりは、水深が浅く川底が平坦なので、川遊び初心者にもおすすめ。ちゃぶちゃぶと水遊びから始めてみては。

目の後ろの赤い模様が特徴

ミドリガメを川に放さないで
芦屋川では「ミシシッピアカミミガメ」という、日本にはいなかったカメが多く見つかります。緑の日やペットショップで売られているあの可愛い「ミドリガメ」です。もともと日本で暮らしていたイシガメやクサガメたちの生息がおびやかされています。

<カワセミ>
宝石のような美しい瑠璃色の羽の鳥。時々魚を狙って川にダイビングする様子が見られるよ。

ハサミに毛が生えているよ

<モズガニ>
特徴はハサミにふさふさと毛が生えていること。海と川を行き来するカニです。海で孵化した赤ちゃんカニは、みんなが寝静まった夜よいよいよ川をのぼっていきます。夜のほうが、天敵の鳥などに見つからないからです。そして、大きく成長したらまた海まで帰って卵を産みます。橋の上や歩道からも川底を動いている様子を見ることができます

水遊びスポット3 (河口部)
芦屋川が海へと流れ着く場所です。ここでは、海の生き物も観察することができます。
【干潟の生き物】
子ども達の人気者はヤドカリ。また、石の下には、小さなカニが爪を大きく広げて怒っていることも。カキやフジツボなどの貝が岩にへばりついているので、足や手を切らないように気をつけてね。

..... 川遊びをするときには.....

“学びの原点は遊び！”を提唱するNPO法人『さんびいす』の大脳巧己さんに、川遊びの注意を聞きました。大脳さんは子ども達のために芦屋川探検隊の活動を始めて3年。今年も楽しい探検を計画中のようです。

- 川遊びで忘れてはいけないことは？
「川へはひとりで行ってはいけません。川は天候によって急激に増水することがあるので、おとなはず、水の深さを確かめてくださいね。」
- 川に入るにはどんな靴がいいですか？
「脱げにくい靴、川底のコケなどで滑らない靴が望ましいですね。特別な靴を買わなくても、靴と足が離れないようにヒモでしばるだけで滑り止め効果も出ます。皆さんもいろいろ工夫してみてください。」
- これから暑くなりますが、
「飲み水、帽子を忘れないこと、初めに日陰を見つけておくといいですよ。」
- 最後にひとこと。
「安全にだけ気をとられず、少しのケガなら子ども自身がその対応を考えるチャンス。子ども同士の気づきや思いやりも育め、リーダーシップも養えますね。」



川遊びをする子ども達 (芦屋川)

これこそ『さんびいす』の真髄、川遊びは自然とのふれあい以上のものをもたらしてくれそうです。

・参考資料
『魚つかみの楽しみかたー調査のしかた・魚のみわけかたー(初級編)』琵琶湖博物館うおの会編
『川のエキスパート(学習編)』神戸県民局 県土木整備部 神戸土木事務所編

・情報提供
芦屋川の水生生物について「芦屋川に魚を増やそう会」会長山田勝己さんにお話を伺いました。
※「芦屋川に魚を増やそう会」のサイト <http://www.ashiyasystem.com/sakana/action.html>
ご協力ありがとうございました。

●季節・天候などにより川の水位や生き物の有無も変わりますので、遊びに行く際は、事前確認をお願いします。